

# まさおのなみだ

1 ねらい 自らよく考えて行動し、節度ある生活をしようとする心情を養う。

2 情報モラル指導モデルカリキュラムの目標とのかかわり

自分を律し適切に行動できる正しい判断力を養う

- ・f2-1 健康のために利用時間を決め守る

3 あらすじ

主人公の「まさお」は、足が速く毎年運動会のリレーの選手に選ばれている。しかし、選手選考の日、ゲームのやり過ぎが原因で体調を崩し、リレーの選手から外れてしまう。お母さんと一緒に帰り道、ゲームをやり過ぎたことを後悔し、お母さんの横顔を見ながら涙する。という内容である。

4 指導のポイント

【導入】

①ゲームに夢中になっているときの自分の気持ちと家族の気持ちを想像し、比較させる。

※事前にゲーム機の利用時間に関するクラスのアンケート調査を行い、実態に気付けるようにするとともに、資料への興味関心が高まるようにする導入も考えられる。

【展開前段】

②ゲームに夢中になっているまさおの気持ちに共感させる一方で、まさおのことを心配するお母さんの気持ちも想像させる。

③「お母さんが怒らなかったのはどうしてでしょう」と問いかけ、自分でよく考えて生活してほしいという、まさおに対するお母さんの願いに気付けるようにする。

④中心発問では、お母さんへの謝罪に終始しないように配慮し、自分の行為を反省する気持ちや節度ある生活をすればよかったという後悔する気持ちなど、多様な気持ちがあることに気付かせ、まさおは、これからどうしたらよいのかを考えられるようにする。

【展開後段】

⑤早寝早起き等、規則正しい生活を送ることができているときの家族の気持ちを想像させる。

5 他教科・領域、家庭・地域等との関連

・学級活動の時間に、「規則正しい生活をする事の大切さ」について考え、自分自身の生活の振り返りをするとともに、規則正しい生活を送ることのよさについて話し合う。

・学年、学級通信や授業で使用したワークシート等を通して、学習した内容を家庭に知らせ、協力を得るようにする。

6 板書例

○規則正しい生活を送ることは、いいことなのだ。これからゲームをするときは、自分で考えて、時間を決めて遊ぶことが大切なのだ。

○選手になれなくてごめんなさい。これからは、ゲームをやりすぎないようにするよ。自分で時間を決めてゲームをするよ。

お母さんの横顔を見ながら、まさおはどんなことを考えたでしょう。

遅くまでゲームをしなければよかったな。お母さんとの約束を守ってゲームをすればよかったな。

選手になれなくて残念だな。遅くまでゲームをしなければよかったな。

お母さん  
約束を守ってほしい。  
ゲームばかりやって仕方ない。

まさおのなみだ  
とても楽しいな。やめられないな。やめなくてはいけないな。

7 展開例

学習活動	時間	○主な発問 (・予想される児童の反応)	支援及び指導上の留意点
1 ゲームをしているときの気持ちを話し合う。	5分	○ゲームをしているときはどんな気持ちですか。 ・とても楽しいよ。 ・ゲームをやり過ぎてしまうこともあるよ。 ・時間を決めて遊んでいるよ。	○ゲーム機の画像を提示したり、必要に応じて実物を提示し、資料への興味関心を高める。また、心掛けていることを問うことで、価値への方向付けが行えるようにする。 <b>ポイント①</b>
2 資料を読み、主人公「まさお」の心の動きを考える。	30分	○ゲームに夢中になっているまさおは、どんな気持ちだったでしょう。 ・とても楽しいな。 ・おもしろいな。 ・ついつい長い時間、遊んでしまうな。 ・お母さんとの約束を守らなくてはいけないな。  ○下を向いたままだまっていたまさおは、どのようなことを考えていたのでしょうか。 ・選手になれなくて残念だな。 ・遅くまでゲームをしなければよかったな。 ・お母さんとの約束を守ればよかったな。  ◎お母さんの横顔を見ながら、まさおはどのようなことを考えたでしょう。 ・選手になれなくてごめんなさい。 ・これからは、ゲームをやり過ぎないようにするよ。 ・自分で考え、時間を決めてゲームをするよ。	○夢中でゲームをしているまさおに共感できるようにする。 ・まさおの行動を通して、時間を決めてゲームすることは、大事なことだと分かっている、守ることは難しいことに気付かせる。 <b>ポイント②</b> ○自分の行為を反省する気持や節度ある生活をすればよかったという気持ちなど、多様な気持ちがあることに気付かせる。  ○「お母さんが怒らなかつたのはどうしてでしょう」と問いかけ、自分でよく考えて生活してほしいという、まさおに対するお母さんの願いに気付けるようにする。 <b>ポイント③</b> ◎中心発問により、表現カードにまさおの考えを想像させ、記入させることで、節度ある生活に関する価値理解を深める。 <b>ポイント④</b> ○まさおの気持ちから離れ、今までの自分はどうか振り返らせることにより、道徳的価値を自分とのかかわりでとらえさせる。 <b>ポイント⑤</b>
3 これまでの自分を振り返る。		○規則正しい生活をしてよかったと思ったことがありますか。 ・気持ちよく起きることができて、朝ご飯がたくさん食べられた。 ・元気に学校で過ごすことができた。	
4 本時を振り返って、感想を記述したり発表したりする。	10分	○今日の学習を振り返って、大切だと思ったことを書きましょう。 ・規則正しい生活をするのはいいことなのだな。 ・これからゲームをするときは、自分でよく考えて、時間を決めて遊ぶことが大切なのだな。	○価値を内面化できている児童の感想を紹介することで、感じ方や考え方の変容や深まりを周囲に広げられるようにする。

8 評価例

学習感想を書く場面で、「規則正しい生活をするのは大切なこと。健康のため、自分で時間を決めてゲームをすることが大切。」などの言葉を含んだ文章を書いているか。